

調査報告書

案件番号	JP20XX-XXXG-XXW0	依頼者	YY YY 様 (株式会社YY)
調査会社	株式会社Japan PI	対象者	XX XX 氏
目的	企業調査(諜者系)	報告日	20XX年XX月XX日

結果概要

1

事前情報

2

行動調査20XX年XX月XX日 X曜日

3

行動調査20XX年XX月XX日 X曜日

10

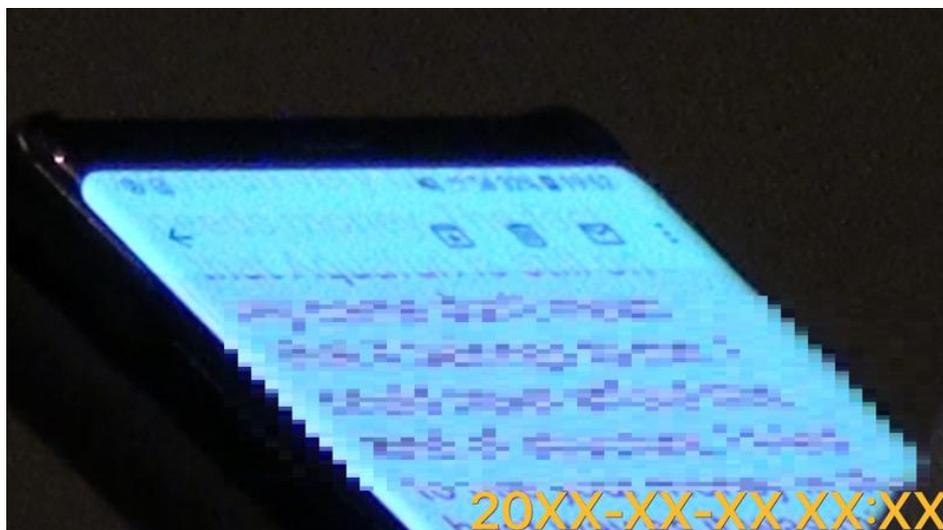
結果概要

依頼人経営の会社YYに昨今接近しているXX XX氏を追跡調査した結果、XX氏はYY社の競合であるZZ社と深く関わっており、産業スパイであることが判明した。ZZ社のZZ氏はYY社のAA社買収を妨げるため、他の会社を買収するように促すことをXX氏へ指示していた。XX氏は2日間のうち、ZZ社のZZ氏と2回接触し、今後のYY社との関りについて、YY社に不利益となる指示を受けていた。

▼両名の関係は極めて良好であることを確認した



▼依頼人サイドに危険度の高い助言をしている





事前情報

対象者	XX XX
提供写真	
生年月日／体型	1945年4月1日生まれ(50歳)180cmで肥満体型
住所	大阪府大阪市西区南堀江X-XX-X シティパレスXXX号室
勤務先	株式会社XX (日本支社) 大阪府大阪市浪速区日本橋西X-XX-X ビーケービル XXF
移動手段	タクシー移動の可能性が高いと推測される
目的	対象者の営利関係、ビジネス交友関係の把握
方針 優先目標 等	依頼人との協議の結果、XX氏に不審な関係があるか五分五分なところである。XX氏は頻繁に東京を訪れるため、調査期間中に不審人物と接触しない可能性も潜考する。
関連人物 関連住所	(本社)XX Investment Co., Ltd アメリカ合衆国カリフォルニア州 サンタクララ ウォッシュアベニュー105

(経緯)

依頼人の経営する株式会社YYは外資系コンサルタントを雇用しており、3年前からXX氏が担当を務めていた。XX氏とのビジネス関係は良好であったが、今年の正月頃からコンサル情報の精度が落ち、また、態度もどこか腑に落ちない点が見られた。現状、依頼人サイドでは競合社の存在が増えている状況から鑑みて、XX氏の勢力関係を再確認することを決定した。当日、XX氏は大阪から東京出張へ赴き、YY社の担当と会う予定のため、その後を追跡調査する。



株式会社Japan PI (Japan PI Inc.)

本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 / URL: www.japanpi.com

TEL: +81-3-3362-3939 / FAX: +81-3-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com

行動調査20XX年XX月XX日 X曜日



XX氏とYYの担当者との待ち合わせ場所から調査開始。

渋谷XXビル

東京都渋谷区渋谷X-XX-X

<https://goo.gl/maps/f59tUX4gwrKaU1pD7>



XX氏と合流。2名は付近を散策。



2名はカフェに入店。

XXカフェ渋谷

東京都渋谷区渋谷X-XX-X

<https://goo.gl/maps/f59tUX4gwrKaU1pD7>



株式会社Japan PI (Japan PI Inc.)

本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 / URL: www.japanpi.com

TEL: +81-3-3362-3939 / FAX: +81-3-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com



担当の報告によると、YY社がM&Aを検討しているところに、以前推奨したAA社ではなく急遽BB社をXX氏は推奨した。



2名は打合せを終え退店。



XX氏は担当と別れ、タクシーで移動する。



株式会社Japan PI (Japan PI Inc.)

本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 / URL: www.japanpi.com

TEL: +81-3-3362-3939 / FAX: +81-3-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com



タクシーはファイブスターホテルに到着。同ホテルはXX氏の宿泊先である模様。

XXホテル

東京都千代田区神田X-XX-X

<https://goo.gl/maps/gzAanqDj7wAuEKrCA>



XX氏はレセプションに至り、ホテル施設の案内を受ける。



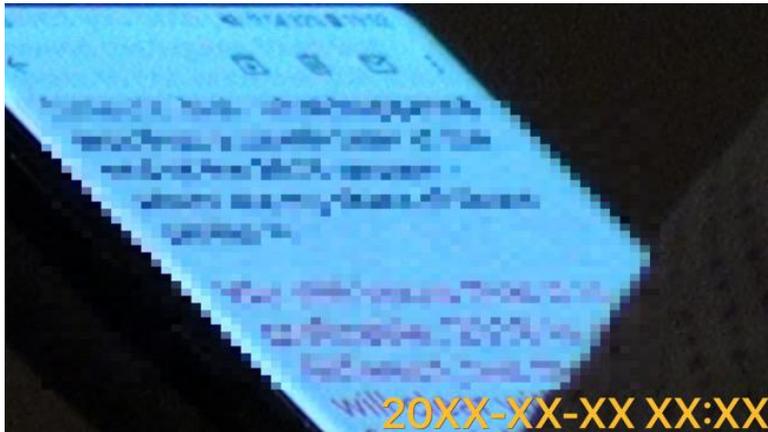
ロビーにて待機し、スマートフォン操作する。



株式会社Japan PI (Japan PI Inc.)

本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 / URL: www.japanpi.com

TEL: +81-3-3362-3939 / FAX: +81-3-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com



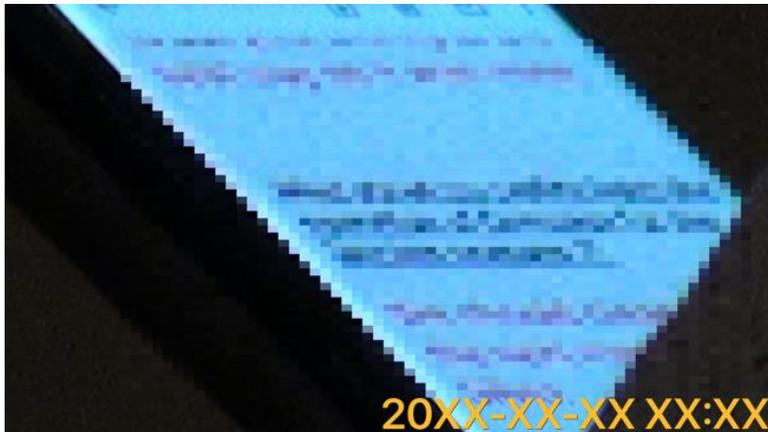
スマートフォン操作を見たところ、本日のYY社との打合せについて、XX氏が称賛される文面を確認した。文面から、XX氏は何者かの指示を受け本日の提案をした様子。

(日本語訳)

今日あなたの提案に対しYY社が反発を示さなかったことは大躍進です。このままAA社買収の関心がなくなることを期待しています。あなたの献身に感謝します。



YY社の積極的な投資活動は不意を付くことが多いのです！多額で、緻密な計画で、スピーディーでもある。私達はこれに対応できず、何度も苦しめられている！



もう少しで到着するので、今しばらくお待ちください。

(他、写真ファイル参照)



株式会社Japan PI (Japan PI Inc.)

本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 / URL: www.japanpi.com

TEL: +81-3-3362-3939 / FAX: +81-3-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com



ロビーに外国人男性が現れ、XX氏に会いすぐに握手する。同男性は非常に喜んだ表情で話しかけ、再度XX氏と握手する。

両者の関係性は極めて良好であることがわかる。

同男性は短めの金髪、180cm、普通体型である。依頼人によると、同男性はYY社と競合関係にあるZZ社の事業部長ZZ ZZ氏であると判明した。

ZZ社はAA社株を保有し影響力を持ち、YY社によるAA社の買収を妨げる目的でZZ氏が接触している模様。



株式会社Japan PI (Japan PI Inc.)

本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 / URL: www.japanpi.com

TEL: +81-3-3362-3939 / FAX: +81-3-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com



XX氏が案内し、2名はホテルラウンジに移動。



2名はラウンジにて談論。接近しての聴収は不可能であった。一貫してZZ氏が話しかけ、XX氏は頷くことが多く、緊張した表情も見られた。メール文面からも考慮し、指揮系統はZZ氏にあると判断した。





株式会社Japan PI (Japan PI Inc.)

本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 / URL: www.japanpi.com

TEL: +81-3-3362-3939 / FAX: +81-3-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com



ラウンジでの談論を終え、2名は別れる。XX氏は客室訪問に移り、ZZ氏はホテルを出る。

本日の調査を解除する。

行動調査20XX年XX月XX日 X曜日



XX氏宿泊ホテルから調査開始。



株式会社Japan PI (Japan PI Inc.)

本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 / URL: www.japanpi.com

TEL: +81-3-3362-3939 / FAX: +81-3-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com



XX氏はコンシェルジュに行先について尋ね、タクシーで移動を開始する。



渋谷センター街に到着。ドラッグストアで飲料・軽食を購入。

ドラッグストアXX

東京都渋谷区渋谷X-XX-X

<https://goo.gl/maps/f59tUX4gwrKaU1pD7>



レストランに立ち寄り、昼食。

Restaurant XX

東京都渋谷区渋谷X-XX-X

<https://goo.gl/maps/f59tUX4gwrKaU1pD7>



株式会社Japan PI (Japan PI Inc.)

本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 / URL: www.japanpi.com

TEL: +81-3-3362-3939 / FAX: +81-3-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com



レストランを退店。頻繁にスマートフォンを操作する。



ディスカウントストアへ至り、スマホ用品を購入。

XX デンキ

東京都渋谷区渋谷X-XX-X

<https://goo.gl/maps/f59tUX4gwrKaU1pD7>



ディスカウントストアから移り、周囲を散策。



株式会社Japan PI (Japan PI Inc.)

本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 / URL: www.japanpi.com

TEL: +81-3-3362-3939 / FAX: +81-3-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com



スマートフォンで通話、XX氏はビジネス口調で話し込む。



通話中、XX氏は慌てた様子になり、タクシーで移動。何者かに呼び出されたものと推測される。



宿泊先ホテルへと戻る。



XX氏はロビーへ直行すると既にZZ氏が待機しており、2名はラウンジへ向かう。



先日に続き、YY社のM&AについてZZ氏が説明、指導する。YY社担当がBB社買収の提案を拒まなかったことから、今回はBB社買収をより推奨することを述べた。

(録音参照)





株式会社Japan PI (Japan PI Inc.)

本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 / URL: www.japanpi.com

TEL: +81-3-3362-3939 / FAX: +81-3-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com



2名は談論が終わり、ラウンジから去る。



XX氏は客室へ戻り、ZZ氏はホテルを退館。
ラウンジでの会話聴取から、XX氏がスパイであると十分断定できた。依頼人との協議により調査を終了する。

End of Report